

十字架上の叫び

エリ、エリ、レマ、サバクタニ

マタイの福音書27:45～50



パームサンデー（しゅろの日曜日）



イエスさまは、私たちが罪の奴隷から解放し、御国へ招き入れるために来られたメシアとして、この地上に来てくださった。しかし、当時のユダヤ人たちは、ローマ帝国からの政治的メシアを期待していた。

受難週

◆日曜：エルサレム入城（ホサナと大歓迎）

◆月曜：葉の茂ったいちじくの木、宮清め

◆火曜：枯れたいちじくの木、論争

◆水曜：ナルドの香油、ユダの策略

◆木曜：最後の晚餐、洗足、ゲッセマネ、ユダの裏切り

◆金曜：

・夜明け前：祭司長たち⇒大祭司の家へ

・鶏が三度鳴く前：ペテロの裏切り

議会、大祭司によるイエスへの裁判⇒ピラト⇒ヘロデ⇒ピラトの裁判

・朝：ゴルゴダへの道

・午前9時：イエス、十字架につけられる

・ローマ2代目皇帝：ティベリウス



・ガリラヤ・ペレア領主：ヘロデ・アンティパス（ヘロデ大王の子）

・ローマ帝国の第5代ユダヤ属州総督：ポンティア・ピラト

・大祭司：カヤパ（アンナスは しゅうと）

十字架上の七言

◆午前9時～正午

①父よ。彼らをお赦しください。彼らは何をしているのか、自分でわからずにいるのです。

（ル23:34）

②まことにあなたに告げます。あなたはきょうわたしとともにパラダイスにいます。

（ルカ23:43）

③女の方、そこにあなたの息子がいます。そこに、あなたの母がいます。

（ヨハネ19:26-27）

◆正午から全地暗くなる、午後3時頃～

④わが神、わが神、どうしてわたしをお見捨てになったのですか。エリ、エリ、レマ、サバクタニ

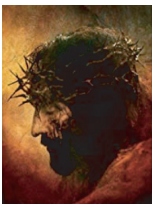
（マタイ27:45 マルコ15:34）

⑤わたしは渇く。

（ヨハネ19:28）

⑥完了した。

（ヨハネ19:30）



⑦父よ。わが霊を御手にゆだねます。

（ルカ23:46）

◆イエスはもう一度大声で叫んで、息を引き取られた。すると、見よ。神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。そして、地が揺れ動き、岩が裂けた。（マタイ27:50 - 51）

エリ、エリ、レマ、サバクタニ

私たちが赦されるために

詩篇22篇

マタイ27:46 三時ごろ、イエスは大声で、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」と叫ばれた。これは、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」という意味である。

父から見捨てられたイエス

イエス様は今まで、御国の福音を宣べ伝えて来られた。いろんな迫害や弟子達の弱さ、不信仰、裏切りに遭いながらも、黙々と忍耐を持って歩んでこられた。愛する弟子の一人であるユダに裏切られ、逮捕されても、神の子羊として黙して十字架へと歩んでこられた。

それは、どんなん時にも、天のお父様がついておられると言う確信があったからではないだろうか。常に、御子は御父と一緒にであった。しかし、この十字架の上では、もはやご自分が一番頼ってきたお父様からも見放され、見捨てられようとしているのである。

はたから見れば、仲間に裏切られ、弟子に逃げ出され、神からも周囲からも見捨てられ、完全にその計画も失敗し挫折し、今まで言って来たことがみな嘘、偽りのように見えたかもしれない。



最後の最後には、神の子としての威厳もなく、大声を上げて叫んで息を引き取って行く惨めな人間にしかすぎなかった。

でもキリストは決してそうではなく、最後の最後まで御意志をしっかりと持って、御自分に託された使命を最後の最後までまっとうされた。

たとえ神から見捨てられ、父から引き離されたとしても、それが自分がこの世に来たことの大切な使命であり、目的であるということを知っておられた。

イエスが見捨てられたのは、わたしたちが救われるためだった。イエスが叫ばれたのは、わたしたちが平安を得るためだった。

イエスが痛みを受けたのはわたしたちがいやされるためだった。イエスが恥を受けたのはわたしたちが、慰めを受けるためだった。

わたしたちが受けるべき一切の恥も汚れも責めもそしりも、主イエス・キリストが身代わりに受けて下さった。それはわたしたちの罪がすべて赦されるためだった。

ダビデの祈りと救い、キリストの十字架、福音宣教

22:1 わが神、わが神。どうして、私をお見捨てになったのですか。遠く離れて私をお救いにならないのですか。私のうめきのことばにも。

22:2 わが神。昼、私は呼びます。しかし、あなたは答えになりません。夜も、私は黙ってられません。……

22:5 彼らはあなたに叫び、彼らは助け出されました。彼らはあなたに信頼し、彼らは恥を見ませんでした。

22:6 しかし、私は虫けらです。人間ではありません。人のそしり、民のさげすみです。……

22:8 「主に身を任せよ。彼が助け出したらよい。彼に救い出させよ。彼のお気に入りなのだから。」……

22:16 犬どもが私を取り巻き、悪者どもの群れが、私を取り巻き、私の手足を引き裂きました。

22:18 彼らは私の着物を互いに分け合い、私の一つの着物を、くじ引きにします。

22:19 主よ。あなたは、遠く離れないでください。私の力よ、急いで私を助けてください。……

22:24 まことに、主は悩む者の悩みをさげすむことなく、いとうことなく、御顔を隠されもしなかった。むしろ、彼が助けを叫び求めたとき、聞いてくださった。……

22:27 地の果て果てもみな、思い起こし、主に帰って来るでしょう。また、国々の民もみな、あなたの御前で伏し拝みましょう。……

22:30 子孫たちも主に仕え、主のことが、次の世代に語り告げられよう。